

科目名		建築設計実習			
担当教員		淡路 泰輔		実務授業の有無	有
対象学科		建築士学科	対象学年	2	開講時期
必修・選択		必修	授業形式	実習	時間数
授業概要、目的、授業の進め方		2級建築士製図試験の鉄筋コンクリート造、鉄骨造について、エスキスから作図までを習得する			
学習目標 (到達目標)		2級建築士製図試験の鉄筋コンクリート造、鉄骨造について合格レベルの知識定着を目標とする。			
テキスト・教材・参考図書・その他資料		・設計製図テキスト（総合資格学院） ・配布プリント			
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	鉄筋コンクリート造貸店舗併用住宅			例題課題を与えます。独力でエスキスを解いてもらいチェックします。各自：エスキス完成提出（エスキスグリッド用紙）製図：完成提出（A2版）	
2	鉄筋コンクリート造福祉施設			例題課題を与えます。独力でエスキスを解いてもらいチェックします。各自：エスキス完成提出（エスキスグリッド用紙）製図：完成提出（A2 ケント紙）	
3	鉄骨造コミュニティ施設			例題課題を与えます。独力でエスキスを解いてもらいチェックします。各自：エスキス完成提出（エスキスグリッド用紙）製図：完成提出（A2 ケント紙）	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
取組姿勢	評価テスト			必須提出課題の点数に加え、通常の授業態度などを加味して総合的に判断します。しっかり 自分の中で目標を持って、集中して実習に臨んでください ※取組姿勢：授業態度	
20 %	80 %	%	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		設計事務所等に勤めて25年以上			